

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名

: 簡易硬度測定用試薬 硬③

AT001420

会社名

: 株式会社東洋製作所



住所

: 千葉県柏市高田 1335

担当部署

: 柏工場 品質管理課

電話番号

: 04-7143-2003

FAX 番号

: 04-7143-0684

緊急連絡電話番号

: 上記担当部署

推奨用途及び使用上の制限

: 硬度測定

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

: 区分外

健康に対する有害性

: 区分外

環境に対する有害性

水生環境有急性害性

: 区分外

水生環境有急性害性

: 区分外

ラベル要素

: 該当なし

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区分

: 化学物質

物質

成分及び含有量

0.65%含有水溶液

化学式または構造式

C10H18N2Na2O10

C A S番号

6381-92-6

官報公示整理番号

化 : 2-1265

(化審法・安衛法)

4. 応急措置

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

: 多量の水と石鹼で優しく洗う。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

: 口をすすぐこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

: 周辺設備に適した消火剤を使用する。

火災時の特有な危険有害性

: 火災によって刺激性、有毒および、または腐食性のガスを発生するおそれがある。

特有の消火方法 : 関係者以外は安全な場所に退去させる。
霧状水により容器を冷却する。

消火を行う者の保護 : 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置 : 関係者以外は近づけない。
回収が終わるまで充分な換気を行う。
適切な保護具を着用する。

封じ込め及び浄化の方法・機材 : 不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。

二次災害の防止策 : 漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**

技術的対策 : 煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。

注意事項 : 皮膚に触れないようする。
眼に入らないようにする。
保護手袋を着用すること。
保護眼鏡、保護面を着用すること。
取扱い後は手、汚染か所をよく洗う。

保管

適切な保管条件 : 換気のよい場所で保管すること。
容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置くこと。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 : データなし。

9. 物理的及び化学的性質

外観（物理的状態、形状、色） : 無色の液体。
臭い : 無臭。
溶解度 : 108g/L(エレクシジアシン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物固体として)

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の保管条件、取扱い条件において安定である。

避けるべき条件 : 混触危険物質との接触。

混触危険物質 : 強酸化性物質、アルミニウム。

危険有害な分解生成物 : 窒素酸化物、アンモニアおよびその誘導体。

11. 有害性情報

急性毒性 : データなし。
皮膚腐食性・刺激性 : データなし。
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : データなし。
呼吸器感作性 : データなし。
皮膚感作性 : データなし。
生殖細胞変異原性 : データなし。
発がん性 : データなし。
生殖毒性 : データなし。
特定標的臓器毒性（単回ばく露） : データなし。

特定標的臓器毒性（反復ばく露） : データなし。
吸引性呼吸器有害性 : データなし。

1.2. 環境影響情報

生態毒性 : データなし。
残留性・分解性 : (エレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム無水物)
難分解性（経済産業省：化学物質安全性点検結果等（分解性・蓄積性））。
生体蓄積性 : (エレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム無水物)
低濃縮性（経済産業省：化学物質安全性点検結果等（分解性・蓄積性））。
土壤中の移動性 : データなし。
オゾン層有害性 : データなし。

1.3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄の前に可能な限り無害化、安定化および中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合には、そこに委託して処理する。
汚染容器及び包装 : 容器は清浄して関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

1.4. 輸送上の注意

国連分類および国連番号 : 国連番号に該当しない。

1.5. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康、および環境に関する規則／法令
毒物及び劇物取締法 : 該当しない。
労働安全衛生法 : 有機溶剤等に該当しない製品。
労働安全衛生法 : 該当しない。
化学物質管理促進（PRTR）法 : 該当しない。
消防法 : 該当しない。
化審法 : 該当しない。

1.6. その他の情報

本データシートの記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理・化学的性質、危険・有害等に関して、保証をするものではありません。

また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、安全性を確認してからご利用ください。